

第2章

東広島市の環境リーダー紹介



環境リーダーとは

いろいろな環境に関する専門家で、その知識や技術を、市民の皆様におしえてくれる人たちのことです。

興味のある講座があれば、問い合わせしてほしいポン！



環境リーダーに教えてもらいたいときには

この冊子では、次の表にある環境リーダーの紹介をしています。各環境リーダーの紹介ページにお問い合わせ先を記載していますので、興味がある環境リーダーが見つかりましたら、お気軽にご連絡ください。

紹介している環境リーダーの一覧 （掲載は31～49ページ）

環境リーダーの名前	講座名
1 東広島の野鳥と自然に親しむ会	バードウォッチング講座
2  広島大学総合博物館	広島大学キャンパス 探検ツアー
3 広島大学学生環境委員会	広大生と楽しく環境学習！
4 川尻 伸宏 さん	緑のカーテン講習会
5  賀茂地方森林組合	里山整備や里山資源の活用
6  エコINNくろせ	「もみ殻くん炭」の活用
7 東広島市公衆衛生推進協議会 福富支部	えひめ ^{あい} AI環境学習
8  佐々木 桂一 さん	省エネ相談
9  光和商事株式会社	みみずコンポストで環境活動！

1

東広島の野鳥と自然に親しむ会

1982年に設立され、多くの仲間と野鳥・自然観察を楽しんでいます。さまざまな生き物を観察し生態を知ることが、豊かな自然に恵まれた東広島市を実感することでもあります。私たちと自然をもっと身近に感じてみませんか？



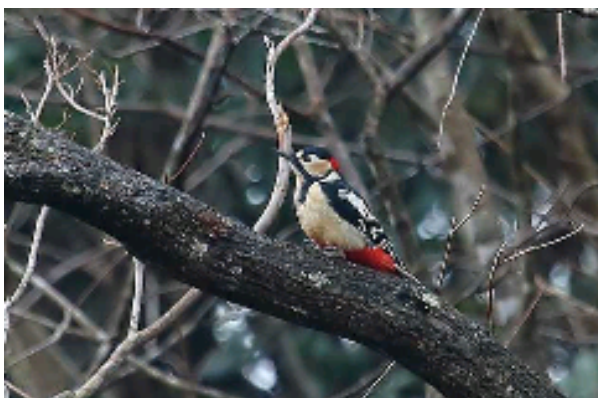
こんな活動をしています



バードウォッチング講座

バードウォッチングのマナーや方法、市内で見られる野鳥の種類や野鳥観察の楽しさなどについて学びます。

対 象	対象年齢は問いません。お子さんからお年寄りまで一緒に楽しく自然を楽しむことができます。
開催時期	野鳥は季節によって見られる種が異なり、同じ種でも季節によって色が変わる種もあります。バードウォッチングは、1年中楽しむことができます。
開催場所	平岩地域センターなどで定期的に入門講座を開催しています。遠方へ出向く野鳥観察会なども開催しています。



市内では約250種の野鳥が確認されています
(写真はアカゲラ)



野鳥観察の様子



入門講座の様子



参加者の声

- ・コハクチョウが空を飛ぶ姿がきれいでも感動しました。
- ・野生のコハクチョウは、目が鋭く感じました。
- ・市民水鳥観察会に参加して、キンクロハジロは、白、黒の体の中に金色の目が色鮮やかで感動しました。



キーワード

～野鳥観察のマナー～

野鳥の観察には、静かに野鳥の声を聞く、巣に近づかない、などの心配りが大切です。また、野鳥の撮影ではフラッシュを使わず、特に巣の中のヒナの撮影はやめ、巣の写真をインターネットなどで公表することはやめましょう。

バードウォッチングは東広島市の豊かな自然を知るきっかけになるかもしれません。お気軽に講座へご参加ください。

入門講座の様子はインターネットに掲載しています。

東広島の野鳥と自然に親しむ会

検索

※お問い合わせは、

東広島の野鳥と自然に親しむ会 事務局 正木さん(TEL:082-428-0546)

または、市環境対策課 (TEL:082-420-0928) まで。

2



広島大学総合博物館

広島大学総合博物館は、キャンパスをまわると展示するエコ・ミュージアムです。キャンパスには、博物館本館のほか、「サテライト館」、キャンパスを探索する「発見の小径」などがあります。



こんな活動をしています

私たちがお待ちしています！



広島大学キャンパス 探検ツアー

広島大学内に整備された「発見の小径」を散策して自然を観察したり、広島大学総合博物館（本館・サテライト館）の見学などができます。化石やはく製の展示や、五感を使って自然を感じる「ネイチャーゲーム」をはじめ、キャンパス散策やコンサートなど、一般の方も参加できる様々なイベントを開催しています。

対 象	博物館はどなたでも入館いただけます。 入場無料ですので、お気軽にご来館ください。
開催時期	イベントの開催については、博物館のホームページで確認いただけます。 (博物館は日曜、祝日、月曜、お盆、年末年始以外は開館)
開催場所	広島大学 東広島キャンパス内



学内のビオトープ



総合博物館の内部



入門講座の様子



参加者の声

- ・クイズやさわれる展示がよかった。
- ・一般の人を入れることを知らなかったなので、また来たいと思います。
- ・知らなかったことが多く、とても楽しい時間でした。
- ・一人一人に伝わる説明を聞きながら見て回れて良かったです。
- ・また子どもたちの興味や発見のために来させていただきたいです。



キーワード

～「何かを発見！」する喜びをみんなに～

総合博物館本館では、惑星の成り立ちや様々な化石、キャンパスや東広島市周辺の里山・里海の生き物などについて、展示物を見ていただけます。

キャンパス内の「発見の小径」には、キキョウやメダカなどの希少生物が住んでいます。あなたも「何かを発見！」する喜びを体験できるかもしれません！

～広島大学総合博物館 開館時間など～

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30までです)

【休館日】日曜、月曜、祝日、お盆、年末・年始

広島大学総合博物館

検索

※お問い合わせは、広島大学総合博物館 (TEL: 082-424-4212)

または、市環境対策課 (TEL: 082-420-0928) まで。

3

広島大学学生環境委員会

大学の環境配慮活動に、学生が主体的に参画することを目的として、2014年に設置されました。大学の「環境目標」（環境教育・社会貢献の推進・自然環境の保護・省エネ推進）を達成するために様々な活動を行っています。



こんな活動をしています



広大生と楽しく環境学習！

特定の分野だけでなく、環境全般に視野を広げて活動をしているので、環境学習などのイベント内容も多種多様です。これまでに、キャンパスで拾った木の実を使ってフォトフレームをつくる工作教室や、キャンパス内の珍しい生態系に興味を持ってもらえるような「キャンパスツアー」などを開催しました。

対 象	大学のキャンパス内で行う「キャンパスツアー」では、大学内のビオトープに住む生き物の紹介などをします。学外の方も参加できます。
開催時期	季節に合わせて様々なイベントを行っています。
開催場所	広島大学 東広島キャンパス



キャンパスツアー



花壇の整備



工作教室 ～フォトフレームづくり～



参加者の声

- ・キャンパス内の自然の多さに驚きました。自然に触れる良い機会になりました。
- ・所属する学部が自然と触れあう機会がない学部なので、すごく楽しかったです。



キーワード

～学生主体の活動～

大学のキャンパス内で行う「キャンパスツアー」では、大学内のビオトープに住む生き物の紹介などをします。学外の方も参加できます。

学内ではエアコンの温度設定についてのポスター作成や、中央図書館前の藤棚や花壇の整備をするなど、省エネ推進や緑化活動にも取り組んでいます。大学内だけでなく、地域の清掃活動に参加するなど、様々な活動を通じた地域貢献も進めたいと考えています。

広島大学学生環境委員会

検索

※お問い合わせは、広島大学学生環境委員会 (hu.kansapo@gmail.com)
または、市環境対策課 (TEL：082-420-0928) まで。

4 川尻 伸宏さん

市とエコネットひがしひろしまが共催していた「緑のカーテンコンテスト」では多くの受賞経験があり、市内はもとより県内各地で植栽指導をされています。



こんな活動をしています



緑のカーテン講習会

緑のカーテンの作り方を学ぶ講習会です。土作りや水やりの仕方、緑のカーテンに向いている植物などについて学べます。

対 象	緑のカーテンにチャレンジしたいけど作り方がわからない、作ってみたけどうまく育たなかった、どんな植物に向いているの？など、緑のカーテンに興味や関心のある方を対象にした講習会です。
開催時期	4月～5月初旬
開催場所	ご相談ください。



川尻先生作成の緑のカーテン



ヨルガオの花



講習会の様子



参加者の声

きれいな緑のカーテンを作るには、十分な水と肥料を与えること、芽が出たら摘心をしてわき芽を出させることが大切だということがわかりました。学んだことを活かして、緑のカーテン作りに挑戦しようと思います。



キーワード

～緑のカーテン～

緑のカーテンは、植物の蒸散作用を利用し、回りの空気を冷やして室内に呼び込みます。また、景観が良くなり、見ている人を心の底まで癒してくれます。加えて、室内の温度上昇を抑え、エアコンの使用を抑えることができ、省エネや二酸化炭素排出量の削減に効果があるものです。

各地域、各家庭で「緑のカーテン作り」が広く普及すると、省エネになると共に涼しい夏を過ごすことができ、地球温暖化の抑制につながります。

地域の学校や地域センターなどでも緑のカーテン作りに挑戦しているところもあります。

※お問い合わせは、市環境対策課（TEL082-420-0928）まで

5



賀茂地方森林組合

昭和45年に設立され、県産材の需要拡大、県土の緑化、環境保全の推進に努めています。また、現在は東広島市の憩いの森公園の指定管理者として、公園内で定期的に様々なイベントを開催しています。



こんな活動をしています



里山整備や里山自然の活用

里山整備に必要な草刈りや植樹などのノウハウ、里山資源を活用したいだけの植菌や木材の加工などについて学べます。

対 象	対象年齢は問いません。子どもから大人まで、また、初心者でも実習を交えながら学び、体験することができます。
開催時期	1年を通して活動しています。 イベント情報は「憩いの森公園」のホームページでご覧いただけます。
開催場所	西条町寺家にある「憩いの森公園」で「しいたけの植菌体験」、「クリスマス飾りづくり」や「木工教室」などを様々なイベントを開催しています。



植樹活動



木工教室の様子



参加者の声

- ・木を植えるのはとても楽しかったです。花が咲くころにまた見に来たいです。
- ・しいたけの植菌体験では、原木に穴を開ける作業が難しかったです。しいたけがちゃんと生えてくるように家に帰ってしっかり育てたいと思います。



キーワード

～里山資源は素晴らしい！～

山は手入れをしないと荒れていく一方ですが、多くの方が力を合わせて草刈りや植樹などをすると、そこが地域の憩いの場になります。

東広島市は里地里山が豊富な市です。この活動を通じて、より多くの市民の方に里山資源の素晴らしさを伝えたいと思っています。

イベント情報は「憩いの森公園」のホームページでご覧いただけますので、興味がある方はぜひお越しください。

憩いの森公園

検索

※お問い合わせは、

賀茂地方森林組合（TEL：082-434-1188）

または、市環境対策課（TEL：082-420-0928）まで。

6



エコINNくろせ

次世代に良い環境を引き継ぐために、農業体験を交えた「環境学習」、もみ殻くん炭・竹炭作りを通じた「土作りプロジェクト」、講演会の開催やイベントへの出展と自転車キャラバン隊などの「温暖化防止啓発活動」など、黒瀬町を拠点に活動しています。



こんな活動を
しています



「もみ殻くん炭」の活用

「もみ殻くん炭」は小さな隙間の多い物質で、保水性や通気性が良いため、土壌の改良に使えます。また、製造過程で出来るくん炭液は、防虫剤や除草剤として利用できます。この「もみ殻くん炭」を、ドラム缶式くん炭機を用いて作る方法を学びます。

対 象	興味をお持ちの方にはノウハウを提供していきたいと考えています。すでに60人以上の方がもみ殻くん炭を使っています。
開催時期	稲刈りが終わった頃
開催場所	稲刈りが終わった田圃など。 (9月初め～10月末：小原圃場で実演します)



くん炭化したもみ殻



もみ殻くん炭は土壌改良の効果もあります



もみ殻くん炭



使用者の声

- もみ殻くん炭を使うようになってから、キャベツなどの作物の根張りや、花の色づきが良くなりました。
- 糞酢の原液を口の広い瓶に入れ、納屋に置いたところ、ネズミを見なくなりました。



キーワード

～二酸化炭素の固定化～

大気中の二酸化炭素を取り込んだ植物を炭にして土の中に埋めることは、大気中の二酸化炭素を減らすことになります。もみ殻くん炭を作ることは、温暖化の防止につながります。

平成23年～29年までの7年間で”もみ殻くん炭”を29トン生産しました。このことは、二酸化炭素を36トン蓄積したことになります。

つまり、土壌改良だけでなく、地球温暖化の抑制にも貢献したことになります。

※お問い合わせは、

エコINNくろせ事務局 小原さん

(TEL: 090-2800-0687、E-mail: ekoinnkurose@gmail.com)

または、市環境対策課 (TEL: 082-420-0928) まで。

7

東広島市公衆衛生推進協議会 福富支部

公衆衛生推進協議会は、「環境」と「健康」をコミュニティで守るために組織された任意団体で、すべての市町に組織されています。福富支部では一年を通して、地域の環境啓発活動、美化活動を行っています。



講座内容は
こちら



「えひめ^{あい}A1」環境学習講座

環境浄化微生物「えひめ^{あい}A1」について、講座形式で学習した後、講師と一緒に製作します。材料は、食べ物（ヨーグルト、ドライイースト、納豆、砂糖）です。安心、安全、簡単に作ることができます。

えひめA1は、家庭では台所やトイレの洗浄や消臭、園芸や農業では土壌の発酵促進など、使用方法是多岐にわたります。

また、使用した「えひめ^{あい}A1」が、河川に流れ込むことで、水質が改善されると言われています。

対 象	誰でも（子どもから大人まで！）参加できます。 また、講座の開催希望は、東広島市内に在住、通勤または通学するおおむね 10 人以上で構成された団体・グループなら可能です。
開催時期	1 年を通じて、いつでも開催できます。 10 回／年程度、開催しています。
開催場所	芸術文化ホールくらら、地域センター、小学校、集会所など 市内で調理実習室などの流し台やガスコンロが使用できる部屋と DVD を鑑賞できる部屋があれば、どこでも開催できます。開催のご要望があれば、市環境対策課に、ご相談ください。



材料は食品なので安心です



微生物が発酵する様子に興味津々



開催情報は、その都度、市のホームページや広報などに、掲載します。



参加者の声

- ・家の台所に散布したら、排水口のヌメリや臭いが気にならなくなりました。
- ・植物の水やりで、えひめAⅠ^{あい}を薄めて使ってみたら、育てるのが難しい植物でも枯れにくくなりました。
- ・簡単な材料で作成できるので、子どもの自由研究にぴったりでした。



キーワード

～河川・湖畔の水質改善を目指して～

福富町の河川や湖畔には、きれいな水が流れています。しかし、生活排水や農業排水の影響で、生態系が少しずつ、壊れつつあります。福富町では、水質を改善するために、様々な取り組みを行っています。

当支部では、「えひめAⅠ^{あい}」を作製し、福富町内の地域センターや図書館で、無料配布しています。また、図書館には、各種資料の常設展示を行っています。配布された「えひめAⅠ^{あい}」は、台所やトイレ、園芸や農業など、様々な場面で活用されています。こうした取り組みの結果、町内では、自作の「えひめAⅠ^{あい}」を自宅や農業で使用する住民も少しずつ増えてきています。

「えひめAⅠ^{あい}」の材料は、簡単に手に入れることができ、材料は食べ物なので、安心、安全に使うことができます。また、「えひめAⅠ^{あい}」を散布すると、菌や発酵産物の影響で、土着微生物の活動が活発になり、生態系が豊かになります。

各施設や各家庭で使用された「えひめAⅠ^{あい}」は、少しずつ川や湖畔へと流れ込んでいきます。水がきれいな福富町ですが、「もっと」水がきれいな福富町を地域全体で目指しています。

※お問い合わせ：市環境対策課（TEL082-420-0928）まで

8



佐々木 桂一さん

生協ひろしまの ISO14001 認証取得のシステム構築及び運用管理のほか、家庭の省エネ普及のための調査と省エネ相談員の養成も行われています。



こんな活動をしています



省エネ相談

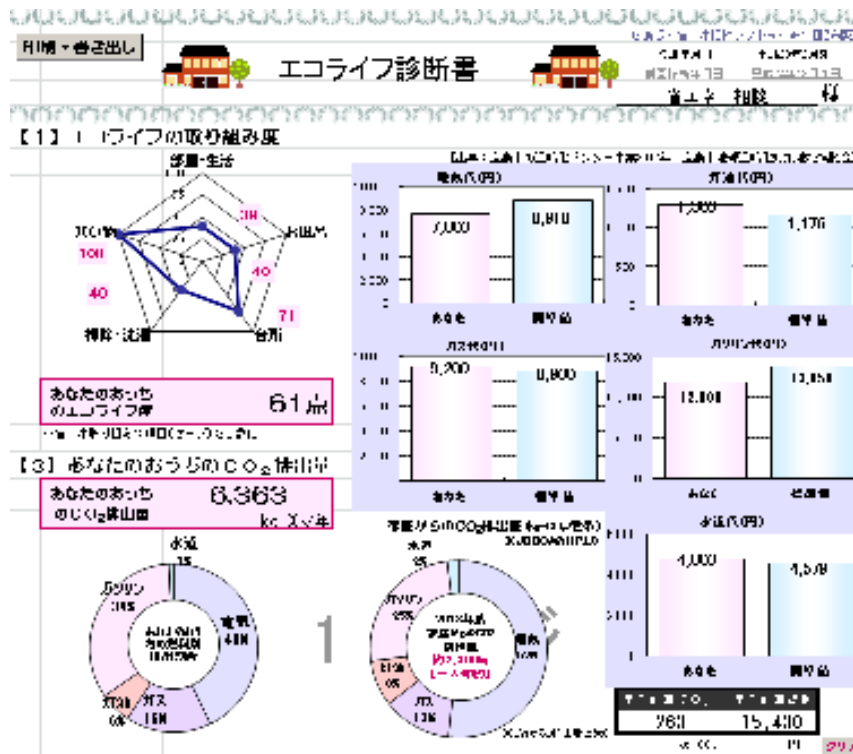
省エネ相談記入シートに省エネ行動とエネルギー使用量を記入し、それを省エネ相談ソフトに入力すると、省エネ行動の度合、エネルギー使用量の多いところと少ないところ、省エネ行動による CO₂ 削減量などの相談結果がアウトプットされます。

対 象	家庭の省エネの取り組みたい方はどなたでもご相談ください。
開催時期	どの時期でも開催可能です。事前にご相談ください。
開催場所	ご相談ください。



少人数での省エネミーティング





○エコライフ診断書
省エネ診断を受けると、左のような診断書が発行され、家庭での「エコライフ度」や「CO₂排出量」などがわかります。
※画像は診断書の一部を抜粋したものです。



参加者の声

- ・「水道光熱費の半分がお風呂だとは驚きました！」
- ・「省エネの極意は、家族が一部屋で団欒する事なのネ」
- ・「夫婦でフィットネスに行きだしたら、水道光熱費が半分になりました！」



キーワード

～まずは、お家の電気・ガス・灯油の使用料を把握する！～

家庭の省エネは、家族で取り組むか否かが鍵を握ります。「エコライフ診断書」は、家族で話し合うためのアドバイス資料です。

まず、自分のお家の電気、ガス、灯油などの契約種別と使用量（使用金額）を把握しておきましょう。電力小売完全自由化になりましたので、切り替えを検討されている場合は、その相談にも応じます。省エネは、くらしの無駄をなくすことですが、それだけでは十分ではありません。太陽光発電や住宅の断熱工事などハード対策が必要ですが、コストのかかる話ですので、投資の試算も行います。

※お問い合わせは、市環境対策課（TEL082-420-0928）まで

9



光和商事株式会社

環境開発事業部の取り組みとして、家庭用生ごみ処理容器を企画開発。平成21年夏に全国へ向けて「金子みみずちゃんの家」の販売をスタートしました。



こんな活動を
しています



みみずコンポストで環境活動！

みみずコンポストは ①臭わない ②電気を使わない ③安くて手頃 ④場所を取らない ⑤いつでも処理できる ⑥良質な堆肥ができる、という特徴があります。

生ごみを少しでも堆肥化していただくための手段として開発した、環境に優しいみみずを使った生ごみコンポスト容器の仕組みや使い方についての講座です。

対 象	小学生から地域のお年寄りまで、幅広く受講していただけます。
開催時期	ご希望に応じて、随時開催しています。
開催場所	各地の環境イベントや小学校・地域センターなどで、みみずによる生ごみ堆肥化の重要性と STOP！温暖化を呼びかけています。



堆肥をつかった緑のカーテンづくり



小学校でのみみずプロジェクト



地域センターでの講習会の様子



参加者の声

- ・シマミミズの特性を理解し、地球環境活動を普及啓発する必要な知見を得ることができ、とても有意義な機会となりました。



キーワード

～環境教育活動・循環型社会を知る～

家庭で出た生ごみは、燃やすとCO₂として排出されます。しかし、捨てるはずだった生ごみを、働き者のみみずちゃん達が食べて分解をすることによって、栄養満点の良質な肥料に変身させてくれます。

みみずコンポストを幼稚園や小学校に置き子どもたちに触れさせると、みみずによる目に見える循環が子どもたちの体験や記憶として印象に残り、大きくなって地球や自然に対しての価値観の創造や食育とつながります

是非、みみずちゃんの計り知れないパワーを共に学びましょう。

光和商事株式会社

検索

※お問い合わせは、光和商事株式会社 みみず専用ダイヤル

(TEL：082-253-6167) 畠中まで。

または、市環境対策課 (TEL：082-420-0928) まで。